Ⅳ　生 涯 学 習 ・ 文 化 活 動

「地域力」　生涯学習の推進と文化活動の活性化

学びの環境を整え、市民のニーズに応える質の高い学習機会を提供するとともに、その成果を地域へ還元することができる生涯学習社会づくりに努めます。

市民一人一人が優れた文化芸術に触れる機会の充実に努め、「文化芸術の力により、誰もが、心豊かに暮らせるまち 羽生」の実現を目指します。

１．重点施策

１　市民の学習機会の充実

（１）生涯学習事業の充実

・地域の特色を活かした主催講座等の開催

身近な公民館等の生涯学習施設において、地域の人材を活用し、また専門講師の協力を得るなどして、多世代にわたる学習機会を提供します。

また、市民の多様なニーズを的確に把握し、それに応じた講座を開催することで、いつでも、どこでも、誰もが気軽に参加し、学ぶことができる機会を提供します。

・公民館を拠点とした地域活動の充実

地域活動・文化活動・コミュニティの拠点として、高齢者大学、健康講座、料理講座など趣向を凝らした講座を開催します。

また、通学合宿では、自治会やＰＴＡ等の協力による地域力を活用し、子どもたちが共同活動を通して、互いに助け合う協調性や自ら作業する自主性などを学ぶことができる機会を提供します。

・公民館の公衆無線ＬＡＮ（Ｗｉ-Ｆｉ）環境を生かしたデジタルデバイド解消に取り組む講座の実施

スマートフォンの普及による利便性・危険性等を正しく伝えていくため、スマートフォンの使い方に関する講座等、デジタルデバイドの解消に向けた講座を開催します。

・地域コミュニティと連携した事業の支援

地域住民、関係団体と連携した協働事業を支援します。

・子ども大学はにゅうの開校

埼玉純真短期大学を中心に、(一社) 羽生青年会議所、羽生ロータリークラブ、羽生市青少年相談員協議会、羽生市教育委員会等が連携して、子どもの知的好奇心をかき立てるような学びの機会を提供します。

・高校生インストラクター講座の継続

高校生が学校生活で学んだ知識や経験を生かし、講師として地域の方々を対象とした多種多様な講座を開催することで、地域社会への積極的かつ主体的な参画意識の醸成を図ります。

（２）市民の自主的な学習活動の支援

・公民館講座からサークル化への支援

公民館で学んだことを継続的に生かすため、サークル化を促進し、支援します。

・生涯学習出前講座等による学習活動への支援

市民に市政について学ぶ機会を提供し、まちづくりへの参加を応援するとともに、自主的な学習活動を支援します。

・新たな講座、講師の発掘や生涯学習リーダーの育成

市民講師登録制度を活用することで、市民が身につけた専門的な知識や技術・技能等の学習成果をもとに、講座などの講師として活躍できる機会を提供し、市民による生涯学習関連講座の開催を支援します。

・講座・イベント等生涯学習情報の発信

幅広い世代が気軽に学習でき、また交流することができるよう、多種多様な講座を開催します。また、市民のニーズに即した講座やイベント等の情報を、広報誌や公民館だよりにて発信します。

（３）生涯学習環境の整備・充実

・学習及び活動の成果を発表できる機会の提供

公民館まつりにおいて、サークル活動等での作品展示や舞台発表の機会を設け、多くの人に学習の成果を発表できる機会を提供します。また、文化団体が自ら計画立案し、活動成果を発表する機会を充実させます。

・安全・安心な生涯学習拠点施設に向けた整備

生涯学習の拠点である公民館を適切に維持管理するため、計画的に工事や修繕を行い、生涯学習に取り組める環境づくりを推進します。

２　家庭教育と青少年健全育成の推進

（１）家庭教育支援の充実

・地域の教育資源との協働による家庭教育支援事業の継続

地域の教育資源の活用や、ＮＰＯ法人・ボランティアなどとの協働により、子どもたちの成長に合わせた学習の機会を提供します。また、親の学習講座や家庭教育支援事業を開催し、親としての役割を学ぶ機会を提供するとともに、親同士の仲間づくり等を支援し、子育てしやすい環境づくりを推進します。

・子ども読書活動の推進

図書館、公民館図書室と連携し、子どもたちの自主的な読書活動を推進します。

★第４次羽生市子ども読書活動推進計画の推進

子どもの自主的な読書活動を支える環境整備等の推進を図るため、第４次羽生市子ども読書活動推進計画の推進を行います。

（２）青少年育成事業の実施と団体の支援

・放課後子ども教室の充実

学校、家庭、地域等の連携を図り、放課後子ども教室の充実に取り組みます。また、放課後子ども教室と学童保育室の連携を図り、さらに広範な異年齢交流や地域交流の場を作るため、教室ごとに特色を生かした共通プログラムを実施します。

・青少年健全育成活動への支援

青少年に対し、体験活動や相互交流などによる人と人との関わりをもつ場を提供するととも

に、青少年団体への財政的支援を行っていきます。

・羽生市二十歳の集いの開催

年度中に二十歳を迎える青少年を対象に、人生の節目である門出を祝い励ますとともに、将来の幸福を祈念するため二十歳の集いを開催します。

・青少年相談員等ボランティアの育成

青少年のリーダーやボランティアを育成するとともに、ボランティア活動や地域活動等の自主的活動を推進します。

３　文化芸術の振興

（１）文化活動の推進

・関係団体との協働による文化活動の継続及び充実

市文化祭などの文化事業を関係団体と協働で実施するとともに、市民の文化・芸術活動を支援し、活性化を図ります。また、誰もが文化芸術に親しむことができる機会を創出するとともに、文化芸術を活用した魅力あるまちづくりを進めるため、文化芸術振興審議会を設置し、羽生市文化芸術振興計画の進行管理及び文化芸術活動の推進を図ります。

・第２次羽生市文化芸術振興計画の推進

市民の文化芸術活動を推進し、郷土の歴史・伝統・文化の価値を認識・継承し、地域の特色や伝統に根ざした新しい文化を創造するため、文化芸術の基本的な考えを示す第２次計画の各施策を推進します。

（２）文化施設の充実

・産業文化ホール指定管理者による効果的な施設運営

産業文化ホールの運営について指定管理者による運営・管理を継続し、民間活力によるさらなる効果的な運営及び自主事業の充実並びに文化の向上を図ります。

★産業文化ホールの次期指定管理者候補者の選定

市内産業の振興、市民文化の向上及び市民福祉の増進のために効果的かつ効率的な管理運営を行うため、次期指定管理者候補者を選定します。

２．羽生市公民館の概要

公民館は、実際生活に即する文化、教育、学術等に関する各種事業を身近な地域で実施する日常生活に密着した施設です。地域の方々に多様な学習の機会を提供し、講座内容を充実させることにより、利用者の知的好奇心の満足や健康の増進等を図ります。

また、講座を修了した人たちが引き続き学んでいけるよう、必要な支援を行います。そのために地域に開かれ、多くの人たちが利用しやすい公民館として運営しています。

中 央 公 民 館



所　在　地	〒348－0058 羽生市中央２丁目８番 10 号
電 話 番 号	048－562－1558
設立年月日	昭和 29 年９月１日
竣工年月日	昭和 58 年３月 25 日
開 館 時 間	午前９時～午後９時 30 分
休　館　日	火曜日、祝日、年末年始
建 物 面 積	2,125.75 ㎡
構　　造	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造　４階建

新 郷 公 民 館



所　在　地	〒348－0041 羽生市大字上新郷 5630 番地４
電 話 番 号	048－561－1013
設立年月日	昭和 29 年９月１日
竣工年月日	昭和 60 年２月 25 日
開 館 時 間	午前９時～午後９時 30 分
休　館　日	火曜日、祝日、年末年始
建 物 面 積	554.07 ㎡
構　　造	鉄骨造 平屋建

須 影 公 民 館



所　在　地	〒348－0033 羽生市大字須影 714 番地
電 話 番 号	048－561－0667
設立年月日	昭和 29 年 9 月 1 日
竣工年月日	昭和 56 年 3 月 10 日
耐震補強等竣工年月日	平成 27 年 1 月 8 日
開 館 時 間	午前 9 時～午後 9 時 30 分
休　館　日	火曜日、祝日、年末年始
建 物 面 積	497.30 ㎡
構　　造	鉄骨造 2 階建

岩 瀬 公 民 館



所　在　地	〒348－0044 羽生市大字上岩瀬 2367 番地
電 話 番 号	048－561－5070
設立年月日	昭和 29 年 9 月 1 日
竣工年月日	昭和 59 年 3 月 10 日
開 館 時 間	午前 9 時～午後 9 時 30 分
休　館　日	火曜日、祝日、年末年始
建 物 面 積	556.02 ㎡
構　　造	鉄骨造 2 階建

川 俣 公 民 館



所　在　地	〒348－0051 羽生市大字本川俣 630 番地
電 話 番 号	048－562－0321
設立年月日	昭和 29 年 9 月 1 日
竣工年月日	昭和 53 年 12 月 1 日
耐震補強等竣工年月日	平成 26 年 1 月 28 日
開 館 時 間	午前 9 時～午後 9 時 30 分
休　館　日	火曜日、祝日、年末年始
建 物 面 積	497.30 ㎡
構　　造	鉄骨造 2 階建

井 泉 公 民 館



所　在　地	〒348－0064 羽生市大字藤井上組 275 番地
電 話 番 号	048－565－1009
設立年月日	昭和 29 年 9 月 1 日
竣工年月日	昭和 57 年 3 月 20 日
開 館 時 間	午前 9 時～午後 9 時 30 分
休　館　日	火曜日、祝日、年末年始
建 物 面 積	543.42 ㎡
構　　造	鉄骨造 2 階建

手 子 林 公 民 館



所　在　地	〒348－0022 羽生市大字下手子林 805 番地
電 話 番 号	048－565－2668
設立年月日	昭和 29 年 9 月 1 日
竣工年月日	昭和 57 年 3 月 20 日
開 館 時 間	午前 9 時～午後 9 時 30 分
休　館　日	火曜日、祝日、年末年始
建 物 面 積	543.42 ㎡
構　　造	鉄骨造 2 階建

三田ヶ谷公民館



所　在　地	〒348－0004 羽生市大字弥勒 634 番地 1
電 話 番 号	048－565－0040
設立年月日	昭和 29 年 9 月 1 日
竣工年月日	昭和 59 年 3 月 10 日
開 館 時 間	午前 9 時～午後 9 時 30 分
休　館　日	火曜日、祝日、年末年始
建 物 面 積	556.02 ㎡
構　　造	鉄骨造 2 階建

村 君 公 民 館



所　在　地	〒348－0006 羽生市大字下村君 2227 番地
電 話 番 号	048－565－3538
設立年月日	昭和 29 年 9 月 1 日
竣工年月日	昭和 53 年 3 月 31 日
耐震補強等竣工年月日	平成 27 年 12 月 18 日
開 館 時 間	午前 9 時～午後 9 時 30 分
休　館　日	火曜日、祝日、年末年始
建 物 面 積	497.30 ㎡
構　　造	鉄骨造 2 階建

３．羽生市産業文化ホールの概要

産業文化ホールは、地域の方々の各種発表会等多くの文化的・教育的活動が行われている地域文化の発信拠点施設です。コンサートや演劇などの芸術・文化事業を充実させることにより、市民福祉の向上を図り、地域文化の振興に寄与します。

また、利用者のニーズに合わせ、大小２つのホールの特徴を活かして様々な行事に対応できるホールとして、地域に根差した運営をしています。

産 業 文 化 ホ ー ル



所　在　地	〒348－0026 羽生市大字下羽生 876 番地
電 話 番 号	048－561－4911
竣工年月日	昭和 58 年 12 月 25 日
開館年月日	昭和 59 年 1 月 14 日
大規模改修竣工年月日	平成 26 年 9 月 1 日
開 館 時 間	午前 9 時～午後 10 時
休　館　日	火曜日、年末年始
建 物 面 積	7,615 ㎡
構　　造	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ一部鉄骨鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造 地上 3 階建

４．重点施策

４　読書活動の充実

（１）図書館サービスの充実

・各年代に応じた市民ニーズと社会変化に即した図書館資料の収集・提供

資料収集方針に基づき、地域の実情や市民の要望を踏まえながら図書館資料の整備を推進し、市民の学ぶ･調べるという要求に的確に応えられるよう、所蔵資料の適正化を進めます。また、郷土に親しみ郷土を学ぶため、郷土資料や行政資料の充実を図ります。

・利用者と本を結び付ける事業の開催

おはなし会やブックスタート・ブックトークなど、各事業を通して身近で日常的に図書館が利用できる環境づくりに努めます。

・セカンドブック事業の継続

ブックスタートのフォローアップ事業として３歳児とその保護者を対象に、絵本を通じて楽しいひと時を分かち合っていただくことを目的にセカンドブック事業を継続します。

・読み聞かせスペースの開放による親子で触れ合う快適な空間の提供

おはなし会等の開催にあわせ、視聴覚室を読み聞かせのスペースとして開放し、親子が触れ合うコミュニティ空間を提供します。

・他市町村との相互協力による貸出・資料保存の連携

埼玉県立図書館及び県内市町村立図書館等との相互協力を推進します。

・市民ボランティアとの連携による図書館事業の充実

ボランティアの協力を得ておはなし会やリサイクルフェアなどを実施し、図書館運営の充実に努めます。

・施設見学や職場体験等の学校との連携

施設見学や職場体験等の受入れを行い、学校との連携を図ります。

・学校等への団体貸出の推進

本に触れる機会を広げるため、保育機関や学校などの団体利用を奨励します。

★図書館・郷土資料館開館４０周年記念事業の実施

図書館開館当時にちなんだ一般図書のテーマ展示や移動式本棚のワークショップ開催のほか、１１月には図書館・郷土資料館フェスを開催して市民の皆様に気軽に遊びに来て学べる空間を提供し、生涯学習施設として興味を持ってもらえる機会を作ります。また、公式キャラクターを生み出し、広報大使として図書館･郷土資料館のイベント等の積極的な周知を図ります。

（２）図書館の利用環境の整備・充実

・施設維持のための計画的な修繕及び工事の実施

施設を安全・快適に利用するための適切な施設の維持管理に努めます。

★図書館システム更新業務の実施

来年２月の図書館システム更新に際し、全市民への図書館サービスの提供を目指して非来館型サービスである電子図書館機能の導入やＡＩを活用した蔵書検索などの図書館サービスのデジタル化を推進します。

５　文化財の保護・郷土資料の継承

（１）文化財の調査・保存と活用

・文化財調査の実施（古文書・埋蔵文化財調査等）

　未指定文化財を含めた文化財調査を実施し、得られた成果をもとに活用を図り、さらに指定を通して保存及び活用の措置を講じます。

・指定文化財の保護活動及び管理の充実

　指定文化財を適切に管理する措置を講じ、所有者及び管理者の文化財保護意識の向上を図ります。

・文化財活用事業の推進（講座及び自然見学会の開催、市ホームページの充実、郷土芸能発表会の開催等）

　宝蔵寺沼ムジナモ自生地の見学会の開催など、文化財に触れる機会を提供し、広く周知を図るとともに市民の文化財保護への理解の深化を図ります。

・地域史発掘事業の推進及び文化財関係機関（団体）との連携

　現在地域史発掘事業を実施している新郷、須影、川俣、三田ヶ谷、村君地区への支援を継続します。また、羽生市文化財保護審議委員会、埼玉県文化財保護協会、東部地区文化財担当者会との連携や、文化財の所有者及び管理者との協働を深めます。

★「冨田家住宅離れ」国登録有形文化財登録記念パネル展示の実施

　令和７年１１月に国登録有形文化財（建造物）に登録されたことに伴い、建物の歴史や趣向を凝らしたつくり、保存までの歩みなどを学び、文化財の理解を深めます。

★宝蔵寺沼ムジナモ自生地植物観察会の開催（６０周年事業）

　宝蔵寺沼では、ムジナモ以外にも様々な植物が自生しており、なかには、国内や県内で希少とされている植物もみられます。これらの植物について、専門家から解説を受け、自生地に生息する植物についての理解を深めます。

・永明寺古墳の保存活用の推進

　永明寺古墳から出土した遺物を調査します。古墳をテーマにしたパネル展示や見学会を開催し、文化財保護及び活用を推進します。

・伝堀越館跡の保存活用に関する研究

　市指定史跡である伝堀越館跡を適切に整備・保存し、活用を図るため、今後の調査方針について研究を進めます。

・埋蔵文化財保護行政の充実（埋蔵文化財包蔵地の周知、資料の適切な収蔵・管理）

　包蔵地の範囲や内容について周知し、出土品や記録類を適切に収蔵・管理します。

・宝蔵寺沼ムジナモ自生地再生事業の推進

　自生しているムジナモの観察を継続し、新たな生育箇所を調査するとともに、食害生物の駆除や水の管理、草刈りの実施や底泥のかき揚げ等により、生育環境の回復を図ります。

（２）郷土資料館の展示・講座の充実

・企画展「羽生のムジナモとその自生地―野生復帰に至るまで―」の開催（６０周年事業）

　野生復帰に至るまでの宝蔵寺沼ムジナモ自生地での保全活動について、各種資料を用いて紹介する展示を行います。また、展示期間中に展示説明会と子ども向けのクイズラリーも実施します。

・展示説明会の実施

　展示担当者が企画展の展示内容について解説します。

★宝蔵寺沼ムジナモ自生地保全体験講座の開催（６０周年事業）

宝蔵寺沼内で繁茂し、在来植物の生育を阻害する恐れのある外来植物の駆除作業を通して、生物多様性の大切さとその中で生育するムジナモの保護について理解を深めます。

★図書館・郷土資料館開館４０周年記念事業の実施

１１月は図書館・郷土資料館フェスを開催して市民の皆様に気軽に遊びに来て学べる空間を提供し、生涯学習施設として興味を持ってもらえる機会を作ります。また、公式キャラクターを生み出し、広報大使として図書館・郷土資料館のイベント等の積極的な周知を図ります。

・常設展示として「羽生の文学と歴史」を開催

小説『田舎教師』の関連資料や、市内出土の考古資料などを紹介する展示を行います。

・「ふるさと講座」の開催

郷土の歴史や文化を伝え、郷土への興味と知識を広める講座を開催します。

・郷土資料の収集及び収蔵資料管理の充実

郷土の歴史や文化を伝える古文書や、民俗資料などの収集に努めます。また、収集した資料について、できるだけ長く保存できるよう定期的な点検を行い、保存状態の把握に努めます。



社会科見学の様子



企画展の様子

５．羽生市立図書館・郷土資料館の概要

１．開 館 年 月 日　　昭和６１年８月１日

２．所　在　地　　〒348-0026
羽生市大字下羽生９４８番地
電話　048－561－8233　図書館
048－562－4341　郷土資料館

３．敷 地 面 積　　１０，４０７㎡

４．建　　築　　・構　造　　鉄筋コンクリート造り一部２階建
・建築面積　　２，３４５㎡
・床 面 積　　１階　２，１６７㎡　　２階　４０３㎡

５．主 要 施 設　　・図 書 館　　一般開架室（６万冊）、参考調査室（１万冊）
児 童 室（３万冊）、積 層 書 庫（７万冊）
視 聴 覚 室（８０席）、学 習 室（４８席）
・郷土資料館　　展示室、民俗収蔵庫、特別収蔵庫、燻蒸庫

６．開 館 時 間　　・図 書 館　　午前９時～午後６時
・郷土資料館　　午前９時～午後４時３０分

７．休　館　日　　・毎週火曜日（火曜日が祝日の場合は翌平日）
・毎月第４木曜日（７・８月を除く）
・年末年始
・特別整理期間

８．資　　料　　・図 書 館　　蔵　　書　　１８２，５７８冊
視聴覚資料　　２，５２３点
・郷土資料館　　収 蔵 点 数　　１９，４０９点

６．指定文化財一覧

NO	種別	種類	名　　称	員数	概　　要	所有者（管理者）	所在地	指定年月日
1	国記	天	宝蔵寺沼ムジナモ自生地		１属１種の食虫植物。自生地としては日本で唯一の国指定天然記念物。	羽生市	大字三田ヶ谷	昭 41. 5. 4
2	県有	彫	銅造阿弥陀如来立像	1躯	善光寺式阿弥陀三尊の中尊、鎌倉時代の作。	永明寺（県立博物館）	大字下村君	昭 30. 11. 1
3	県有	彫	木造薬師如来坐像	1躯	ひのきの寄木造で定朝様。貞治６年(1367)の修造。	永明寺（県立博物館）	大字下村君	昭 33. 3. 20
4	県有	書	川俣関所関係文書　付　関所関係用具	1括	川俣関所関係の古文書とその用具。	個人蔵（一部県立博物館）	大字上新郷	昭 33. 3. 20
5	県記	史	永明寺古墳	1基	全長７８ｍ、高さ７ｍの県内有数の古墳。前方後円墳。	永明寺外３名	大字下村君	平 27. 3. 13
6	県記	旧	川俣関所跡		日光脇往還川俣の渡しに設けられた番所跡。	（羽生市）	大字上新郷	昭 36. 9. 1
7	県記	旧	川俣締切跡		１５９４年に締切られた。利根川の瀬替の始。	（羽生市）	大字上新郷	昭 38. 8. 27
8	県記	天	勘兵衛マツ	1本	１６２８年、家光日光社参の折植えられたと伝わる松。	県（羽生市）	大字上新郷	大 15. 2. 19
9	県記	天	中川低地の河畔砂丘群桑崎砂丘		平安～室町時代に形成された内陸性の砂丘。	桑崎三神社	大字桑崎	平 29. 3. 24
10	市有	建	小松神社本殿	3棟	熊野社・白山社は１７世紀後半、小松明神社は１７世紀前半。	小松神社	大字小松	平 28. 3. 25
11	市有	絵	富士山の図	1面	新郷宿本陣の地袋のふすま絵。１８４３年。	個人蔵	大字上新郷	昭 44. 3. 20
12	市有	絵	不得道可夫妻画像	2幅	縦４１㎝、横２６．５㎝。江戸初期、羽生城代家老とその妻の肖像画。	源長寺	大字藤井上組	昭 48. 7. 1
13	市有	絵	雪兆の幟	1枚	北崎出身の画家の作。長さ６ｍ幅２ｍの錘馗像。	個人蔵	大字下村君	昭 50. 10. 23
14	市有	絵	亀田鵬斉肖像画	1幅	江戸時代後期の儒学者。椿南の筆による。	個人蔵（郷土資料館）	東	平元. 7. 11
15	市有	彫	木造毘沙門天立像	1躯	像高２２４㎝の彩色像で三尊揃う。作像年代不詳。	蓮台寺	大字三田ヶ谷	昭 44. 3. 20
16	市有	彫	須影八幡社彫刻	3面	本殿の三面に刻。神話、基礎工事等を描く。	八幡社	大字須影	昭 44. 3. 20
17	市有	彫	木造阿弥陀如来坐像	1躯	像高８９㎝。寄木造。室町時代の作と推定。	熊野塚	大字今泉	昭 48. 7. 1
18	市有	彫	鉄造阿弥陀如来立像	1躯	像高４７㎝。鎌倉時代の作と推定。鉄仏。	天宗寺（県立博物館）	大字下岩瀬	昭 48. 7. 1

NO	種別	種類	名　　称	員数	概　　要	所有者（管理者）	所在地	指定年月日
19	市有	彫	木造聖観音立像	1躯	像高１０３．２㎝。平安末期から鎌倉時代初期の作と推定。	祥雲寺	大字上新郷	昭48. 7. 1
20	市有	彫	永明寺石造二王像	1対	１６７３年造、阿形像高１８６．７㎝、吽形像高１９０㎝。	永明寺	大字下村君	昭56. 6.29
21	市有	彫	木造十一面観音坐像	1躯	檜材、寄木造、玉眼、漆箔、内刳、室町時代末の作と推定。	小松神社（郷土資料館）	大字小松	昭56. 6.29
22	市有	彫	木造阿弥陀如来坐像	1躯	願主月窓正幸・広田直繁。庚寅作。室町時代末の作と推定。	小松神社（郷土資料館）	大字小松	昭56. 6.29
23	市有	彫	木造不動明王坐像	1躯	下村君出身の仏師尾上朝運が１８３１年に制作。寄木造、彫眼。	永明寺	大字下村君	平26. 3.26
24	市有	彫	木造恵比須･大黒天像	1対	下村君出身の仏師尾上朝運が１８５７年に制作。一木造、彫眼。	個人蔵	大字下村君	平26. 3.26
25	市有	彫	木造恵比須･大黒天像付　新刻料金払済覚	1対	下村君出身の仏師尾上朝運が１８６４年に制作。料金支払に係る古文書が一緒に残っている。	個人蔵	大字下村君	平26. 3.26
26	市有	彫	木造大黒天立像付厨子	1躯	下村君出身の仏師尾上朝運が１８２７年に制作。厨子に「佛師朝運 俗名尾上卯七」と墨書されている。	永明寺	大字下村君	平30.2.20
27	市有	彫	木造聖観音菩薩立像	1躯	鎌倉時代後期～南北朝期の制作と推定。享保３～４年に補修。割矧造、彫眼、胡粉地に漆塗り、彩色、截金。	観乗院	大字発戸	令3.3.24
28	市有	工	金銅仏ねはん像	1口	県内では珍しい金銅製ねはん像。１７８９年の再鋳。	延命寺	大字堤	昭44. 3.20
29	市有	書	正覚院古文書	4点	足利晴氏の文書１点と羽生城主の文書３点。中世文書。	正覚院	南	昭39. 9. 9
30	市有	書	「天満宮」の額	1面	禅宗の中国人僧高泉の行書。１６９１年作。	天神社	東	昭39. 9. 9
31	市有	書	武田家の高札	1幅	１５７１年武田勢武蔵国進攻時家来の乱妨を禁ずる内容。	源長寺	大字藤井上組	昭39. 9. 9
32	市有	書	徳川斉昭の和歌	1点	本陣で休息中に地袋の絵をみて詠んだ和歌とその詞書。	個人蔵	大字上新郷	昭44. 3.20
33	市有	書	佐藤延昌の箱書	1点	徳川斉昭日光参詣時の随員が和歌を納める箱に書く。	個人蔵	大字上新郷	昭44. 3.20
34	市有	書	黒沢翁満の書	1点	徳川斉昭の和歌をみて感動し記す。国学者。	個人蔵	大字上新郷	昭44. 3.20
35	市有	書	隠元の墨跡	1点	日本黄檗宗の開祖隠元来朝の翌年の書、１６５５年作。	建福寺	南	昭44. 3.20
36	市有	書	平野家古文書	20点	江戸時代初期の地域社会を伝える文書群。	個人蔵（郷土資料館）	中央	昭44. 3.20
37	市有	書	亀田鵬斉の書	1点	天神社の幟の原本。長さ８．８ｍ、幅１ｍ。１８２６年没。	個人蔵（郷土資料館）	東	昭44. 3.20

NO	種別	種類	名称	員数	概要	所有者（管理者）	所在地	指定年月日
38	市有	書	総願寺不動尊堂側面図	1点	毛筆で描かれた精巧な図。江戸時代末期。	個人蔵(郷土資料館)	大字本川俣	昭44. 3.20
39	市有	書	延命寺朱印状	9点	徳川家光から家茂まで、各将軍の朱印状。寺領１５石。	延命寺	大字堤	昭44. 3.20
40	市有	書	長光寺朱印状	9点	徳川家光から家茂まで各将軍の朱印状。寺領２０石６斗。	長光寺	大字今泉	昭44. 3.20
41	市有	書	正覚院宥珍授尊海印信	8点	１４９８年の銘あり。市内文書最古。３世から４世への印信。	正覚院	南	昭56. 6.29
42	市有	書	正覚院古文書	4点	羽生城主大久保忠隣の家臣による寺領寄進状他３点。	正覚院	南	昭56. 6.29
43	市有	書	薬師尊の額	1面	下村君出身の書家秋山文林の書。１８６８年の作。	永明寺	大字下村君	昭60. 8. 1
44	市有	書	亀田鵬斉為書	1幅	親交のあった人のために書く。「みみず書」として知られる。	個人蔵(郷土資料館)	東	平元. 7.11
45	市有	書	小菅家文書	137点	上村君村関連の文書群。1615年の年貢受取状など。	個人蔵(郷土資料館)	大字上村君	平22. 3.17
46	市有	書	徳守傳次判物	1点	1612 年に当時羽生城代を務めていた徳守傳次が発給した寺領安堵状。	観乗院	大字発戸	令7.11.12
47	市有	考	釈迦阿弥陀種子板石塔婆	1基	幅１．８m。古墳奥壁か天井石を再利用。１２５６年。	毘沙門堂	西	昭39. 9. 9
48	市有	考	妙法蓮華経板石塔婆	1基	１３３１年の建立。来迎寺、千手堂建立が記されている。	本立寺	南	昭39. 9. 9
49	市有	考	永明寺古墳出土品	1括	古墳から出土した馬具、武器、武具、工具類。６世紀中頃。	羽生市	郷土資料館	平23. 3.18
50	市有	考	小松古墳群1号墳出土品	1括	古墳石室内から出土した装身具など。７世紀前半。	羽生市	郷土資料館	平25. 3.26
51	市民	有	小松神社算額	1面	縦６８㎝、横１４４㎝。関流の門人が１８５９年に奉納。	小松神社	大字小松	昭44. 3.20
52	市民	有	朝鮮使節来朝	1面	絵馬。当時の風俗を描く。１４１．５×２４２㎝。１７２７年作。	小松神社	大字小松	平元. 7.11
53	市民	有	河川改修図	1面	絵馬。土木工事を描く。１２０×１８２㎝。１８９１年作。	天神社	大字上新郷	平元. 7.11
54	市民	有	上新郷西新田の隠居獅子頭	3体	市内最古の獅子頭で３体揃う。宝永二年（１７０５）の銘あり。	羽生市	郷土資料館	平17. 3.17
55	市民	無	中手子林野呂の獅子舞		８月１５・１６日に行われていた。八幡神社に奉納。		大字中手子林	平17. 3.17（指定替）
56	市民	無	尾崎の獅子舞		７月１４日に行われていた。鷲神社に奉納。		大字尾崎	平17. 3.17（指定替）
57	市民	無	上新郷中新田の獅子舞		７月２５日に行われていた。天神社に奉納。		大字上新郷	平17. 3.17（指定替）
58	市民	無	上村君の獅子舞		７月中旬に行われている。避来矢・雷電神社に奉納。		大字上村君	平17. 3.17（指定替）

NO	種別	種類	名　　称	員数	概　　要	所有者（管理者）	所在地	指定年月日
59	市民	無	下手子林の獅子舞		９月中旬に行われている。豊武神社、観音堂に奉納。		大字下手子林	平 17. 3.17（指定替）
60	市民	無	桑崎の獅子舞		十五夜祭（旧暦８月１５日）に近い日曜日に行われている。桑崎三神社に奉納。		大字桑崎	平 17. 3.17（指定替）
61	市民	無	八雲神社御輿渡御等行事		１６２５年のはじまり。新暦７月７日頃実施。		中央	平 19. 3.19
62	市民	無	本川俣の廻り地蔵		地蔵像を本川俣地区の家々で年中巡行させる風習。		本川俣	平 31. 3.27
63	市記	史	田舎教師の墓	１基	羽生が舞台となった小説のモデルである人物の墓。	建福寺	南	昭 31. 9. 1
64	市記	史	岡田十松建立墓碑	１基	剣士岡田十松が建立、立原翠軒が撰文揮毫。１８１３年建立。	個人蔵	大字砂山	昭 31. 9.27
65	市記	史	徳川家康鷹狩の跡		法性寺由緒明細書帳に鷹狩をしたと記されている。	（羽生市）	大字上新郷	昭 31.11.27
66	市記	史	堀田相模守生祠	１基	１７７１年、当地の領主佐倉城主堀田家を村民が祠った。	大天白神社	北	昭 32. 1.29
67	市記	史	松平大和守生祠	１基	１７９４年、当地の領主川越城主松平家を村民が祠った。	長良神社	大字本川俣	昭 32. 1.29
68	市記	史	森玉岡翁墓碣銘の碑	１基	江戸時代末期の儒者で、庶民教育に尽力。１８６２年建立。	毘沙門堂	西	昭 39. 9. 9
69	市記	史	羽生菅公廟梅樹記の碑	１基	天神社の梅の由来を記。亀田鵬斉の撰文、書。１８０９年建立。	天神社	東	昭 39. 9. 9
70	市記	史	清水誓信墓碑	１基	羽生町場村名主の徳行を刻む。１８３２年没。	正光寺	北	昭 39. 9. 9
71	市記	史	羽生城跡		平城。築造時期は定かでないが、１６１４年に廃城。	天神社	東	昭 46.12. 5
72	市記	史	葛西用水取入口跡		１６６０年関東郡代伊奈忠克により開削。	（羽生市）	大字本川俣	昭 48.10. 1
73	市記	史	堀越家五輪塔	１基	全高１３０．５㎝、凝灰岩製、１４世紀。	個人蔵	大字藤井上組	平元. 7.11
74	市記	史	伝堀越館跡		溝が方形に巡る。築造時期は不明であるが江戸初期の祠がある。	羽生市	大字藤井上組	平 13. 9.26
75	市記	天	上新郷のシイノキ	２本	推定樹齢４００年。樹高１８m。本陣にある。	個人蔵	大字上新郷	昭 44. 3.20
76	市記	天	永明寺のイチョウ	１本	雌株。推定樹齢５００年。樹高３７．５m。	永明寺	大字下村君	昭 44. 6.26
77	市記	天	上岩瀬のシイノキ	１本	推定樹齢４００年。樹高８m。医王寺境内。	医王寺	大字上岩瀬	昭 44. 6.26

注）　**○種別**

国記—国指定記念物　**県有**—県指定有形文化財　**県無**—県指定無形文化財　**県記**—県指定記念物
市有—市指定有形文化財　**市民**—市指定民俗文化財　**市記**—市指定記念物

○種類

建—建造物　**絵**—絵画　**彫**—彫刻　**工**—工芸品　**書**—書籍、典籍、古文書　**考**—考古資料
有—有形民俗文化財　**無**—無形民俗文化財　**史**—史跡　**天**—天然記念物　**旧**—旧跡